

特別展

冬木清展Ⅱ

— 氷見ゆかりの画家の作品は今 —



「不二山双鶴」

令和8年 **2月20日**(金)～**3月15日**(日)
氷見市立博物館 特別展示室 午前9時～午後5時

休館日 2月24日(火)・3月2日(月)・3月9日(月)

資料解説会 2月21日(土) 午後2時より〈参加自由〉

観覧
無料

氷見ゆかりの画家の作品は今

氷見町南上（現氷見市本町）出身の冬木清は主に「玲華」と号して活躍した円山・四条派の日本画家です。

清は竹内栖鳳の主宰する「竹杖会」に参加し、栖鳳から直接指導を受けました。「竹杖会」解散後は、栖鳳の高弟の一人で同じ富山県出身の石崎光瑤の画塾で学び、京都で数々の作品を発表しました。

その一方で、郷里である氷見でも寺院等に逗留して作品を制作していました。地元の人々も清の画業を後援会を組織することで支えています。そうした地元に関わりつづけた活動によって、清の作品は氷見市内を中心に県内に多く残されています。

単独展としては昭和62年以来となる今回、市内外で所蔵されている作品を集め、清と地元との交流についても紹介します。



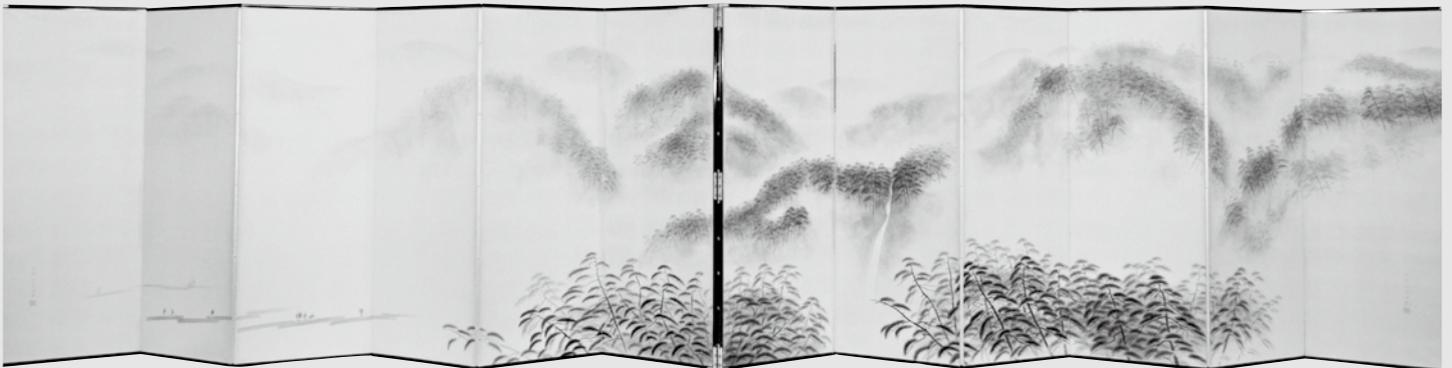
「金閣雪景」



「柿と鶴」



「双鶴之圖」



「保津川筏下り」

氷見市立博物館

〒935-0016 富山県氷見市本町4番9号
TEL.0766-74-8231 FAX.0766-30-7188
E-mail : hakubutsukan@city.himi.lg.jp
U R L : <https://www.city.himi.toyama.jp/section/museum/>

●交通機関

鉄 道 / JR 氷見線氷見駅下車、北西へ500m 徒歩7分。

バ ス / 高岡駅前から加越能交通バス氷見方面行、「南大町口」下車、徒歩1分。

自動車 / 能越自動車道氷見インターから東に3km。

●氷見市立博物館は、氷見市教育文化センター内にあります。

